

郡上市の魅力ポイント

■面積 1030.8km² ■人口 約3.7万人 ■指定地域 過疎・豪雪

■ 踊りつつむぐ、独自の文化・歴史

- ・郡上おどり (日本三大盆踊り、R4.11.30 ユネスコ無形文化遺産に登録！)、
白鳥おどり (「白鳥の拝殿踊」はR7.3.28 国の重要無形民俗文化財に指定！)



【応援隊員が参加した感想】

老若男女問わず大勢で踊る一体感が楽しい！
ひたすら無心で踊るのでリフレッシュになる！
観光客でも踊っているうちに地域に溶け込める
美しい街並みの中踊るとタイムストリップしたかのような
下駄で地面を蹴りならす感覚や響く音が気持ちいい！



- ・“小京都” 郡上八幡 (重要伝統的建造物群保存地区)
- ・郡上八幡城 (日本最古の木造再建城)
- ・古今伝授の里 (和歌)

■ 豊かな自然がもたらす、多彩な食

- ・郡上鮎 (清流・長良川に生息) ・鶏ちゃん (こく旨)
- ・漬物ステーキ (漬物を醤油等で炒めたもの) など



■ 四季を通して楽しめる、美しい自然

- ・長良川、吉田川を中心とした水の町 (水とともに歩んできた暮らし)
- ・市全域の9割を占める山々 (今も残る里山の風景)
- ・白銀の世界 (西日本最大級のスノーリゾート)



郡上市の課題

■ 政策分野 関係人口の創出

■ 郡上おどりの保存継承

- ・ 郡上おどりは、全国から多くの観光客が訪れる一大伝統行事である（令和7年度の来場者数は約25万人）。
- ・ 郡上おどりの参加をきっかけに関係人口となり、移住に至るなど郡上市の関係人口の創出・拡大に寄与している。
- ・ 他方で、近年、少子高齢化やライフスタイルの変化などにより、後継者・担い手不足が課題となっている。
- ・ 上記の課題に対し、令和6年度に策定された「郡上おどり保存活用計画」に沿って、保存継承に向けた取組が進められている。令和7年度は、安定的な運営財源を確保するための「郡上おどり投げ銭」の導入、また、担い手不足等を解消する取組として、ボランティアチームにより「郡上おどりサポーターズクラブ」が発足した。

応援隊の活動報告

これまでの活動

- ・ 1～2ヶ月に一度のオンラインor対面での打合せ
- ・ 5月に秩父宮ラグビー場（東京都港区）で開催の「郡上おどりin青山」を視察
- ・ 8月に現地訪問による意見交換と市内の視察

活動成果

- ・ 関係人口の創出・拡大につながる国の施策等や、市の他の施策に活用できる国の施策の紹介
- ・ 郡上おどりの保存活用に向けた意見交換及び施策提案

今後の活動方針

- ・ 引き続き、関係人口の創出・拡大につながる国の施策等の情報提供・意見交換
- ・ 郡上市の地域課題解決に関わる都市部人材とのつながりづくりに関する事業への支援の実施